

令和3年10月31日執行

富山県
第2区

衆議院小選挙区選出議員選挙公報

富山県選挙管理委員会

命と暮らしを最優先にする政治へ

- ・臨時医療施設の設置を促進し、入院が必要な人がすべて入院できる環境を実現します。
- ・低所得世帯や収入が大幅に減収した世帯等に一人10万円を給付します。
- ・新たな持続化給付金の給付、家賃支援給付金の再支給を迅速に行います。

貧困と格差をなくす政治へ

- ・年収1,000万円程度以下の所得税を実質免除し、低所得者には給付金を支給します。
- ・消費税を時限的に5%へ引き下げます。
- ・労働者派遣法を見直すなど、正規雇用で働ける社会をめざします。

☆財源は、富裕層や超大企業への優遇税制の是正で捻出します。



立憲民主党公認

こしかわ康晴

変えよう。

あなたが主役の新しい政治へ

子どもたちが希望の持てる政治へ

- ・子育て予算を倍増し、出産育児一時金引き上げ、出産費用無償化、待機児童・隠れ待機児童の解消など、子育て支援を抜本的に拡充します。
- ・児童手当の所得制限の撤廃と高校卒業年次まで対象を拡大します。
- ・義務教育の学校給食を無償化します。

国民から信頼され、安心できる政治へ

- ・農業者の戸別所得補償制度の復活など農業支援を強化し、食料自給率向上など「食の安全保障」確立をめざします。
- ・[SDGs推進基本法]を制定し、気候変動など地球規模の課題に取り組むとともに、地産地消を軸とした「自然エネルギー」立国を推進します。
- ・森友・加計疑惑と公文書改ざん、日本学術会議委員の任命拒否などの「闇」を徹底説明します。

こしかわ康晴プロフィール

1964年(S39)3月30日生まれ(57歳)
 1979年3月 魚津西部中学校卒業
 1982年3月 富山中部高等学校卒業
 1987年3月 慶應義塾大学文学部史学科卒業
 1987年4月～2021年5月 サッポロビール株式会社勤務

比例区は 立憲民主党へ

明日のために! 未来のために!

1 教育が未来を拓く!

教育環境の整備、GIGAスクール構想の推進、ものづくりと連携した職業教育の充実

2

企業支援、安定した雇用が地域を興す!

雇用の維持・創出、高速通信網を活用した移住・定住の促進

3

実効性のある少子化対策、持続可能な社会保障制度の構築に向けて!

社会保険・社会政策・社会福祉の再構築、健康寿命の延伸、エイジレス社会の構築

4

とやまブランドを世界へ発信!

農林水産業の振興、交流人口の拡大、静脈産業技術の輸出

5

生命、財産を守り、産業を支える社会資本の整備!

防災・減災対策、産業基盤の動脈である道路整備



自由民主党公認

上田 英俊

「56歳」

うえだ えいしゅん

上田 英俊 プロフィール

- 入善町入膳で理容業を営む父・辰三と母・千恵の長男として生まれる。
- 入善小、入善中、魚津高校、早稲田大学政治経済学部卒業。
- 中学時代は野球部、高校時代は「紅」の応援団、大学時代は政治家を数多く輩出した雄弁会に所属。
- 学生時代は東京永田町の綿貫民輔代議士の事務所で3年間政治の現場を学び、大学卒業後平成2年～5年まで長勢甚遠代議士の公設秘書として働き、永田町霞ヶ関を走り回る。
- 平成11年、富山県議会議員選挙初当選。6期22年。

経歴

県議会農林水産副委員長、厚生環境委員長、副議長、議長
自由民主党富山県支部連合会青年部長、青年局長、政務調査会長、幹事長

資格

社会保険労務士